

■米国：ミシシッピー州で、18%の一時的な料金値上げを承認

2015年8月14日付の報道によれば、ミシシッピー州規制当局はミシシッピー・パワー社のケンパー石炭ガス化プラント救済のため、18%の一時的な料金値上げを承認した。同発電所は現在、並列するまでに当初見積額の3倍、62億ドル以上かかると予想されており、州公益事業委員会は、前週にこの増額について投票を行い2対1で承認した。委員会弁護士スタッフは、「(ミシシッピー・パワー社は)破産の瀬戸際に立っている」と語っている。値上げ額は一年で1億5,900万ドルとなり、委員会は、資金が有効に使われたかどうかを判断するために支出を最審査した後、適合しない場合は返金の対象となることもある、としている。